

豊仁小学校「学校安心ルール」

〈基本的な考え方〉

- 学校安心ルールは、学校がめざす教育方針に基づき、全教職員が同じように指導することで児童が迷うことなく、善悪や規範を身に付けるとともに、自ら考えて学校生活を送ることができることをめざして作成しました。
- 指導に際しては、どの児童もよりよく生きたいという願いをもっているという前提に立ち、児童の発達段階や性格、学力、体力などをしっかりと踏まえた上で、家庭環境等も考慮し、長期的な視点で指導をしてまいります。

	学校生活全般	学習の時に	他の子に対して	先生に対して	学校が行う対応
めざす 子どもの姿	禮 礼儀正しい 仁 思いやりがある 学 楽しく学ぶ	あきらめずに 前向きに 能動的にとりくむ	互いに尊重し、善さを認め合い、人に優しく親切にする。	素直な気持ちで指導を受ける。	
レベル 1	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻をする。 ・忘れ物をする。 ・学校や学級の決まりを守らない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイムが鳴ってもすぐに教室に戻らない。 ・席に着かない。 ・学習に集中できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の子どもが嫌がることを言ったり、したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・注意をされても改善しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○指導の仕方を工夫する。 ・子ども自身が何をすべきか具体的に理解させる。 ・子どもに、「できる」めあてをもたせる。 ・事態の改善に向けた決まりづくりなど、具体的な手立てを講じる。
レベル 2	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻を頻繁にする ・忘れ物を頻繁にする。 ・学校や学級の決まりを頻繁に破る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中におしゃべりをしたり、ふざけたりする。 ・学習に真剣に取り組まない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の子どもを傷つける言動が見られる。 (精神的・物理的) 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生の指導に対して反発、反抗する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○他の教職員と課題を共有し、指導を行う。 ・学年、学校全体で課題を共有し、その子に必要な指導を関係者全員で行う。 ○児童の課題に対する保護者の課題や悩みを明確にするとともに、指導の方針を共有し、保護者と連携して指導に当たる。

- ◆ 子どもの思い、保護者の願いをしっかりと受けとめ、保護者と連絡を取り合い、連携して指導を行います。
- ◆ 必要に応じて、教育委員会、区役所、こども相談センター、大淀警察署等関係諸機関と連携して対応します。